

光一中だより

教育目標

- 自主的に学び、考え、実行する人
- 心豊かで、ともに助け合う人
- 健康で、勤労を愛する人



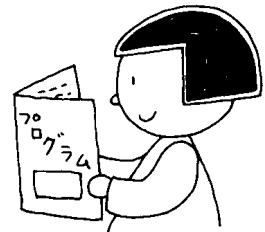
練馬区立光が丘第一中学校
校長 豊田 貴志
令和6年度 第7号
令和6年11月7日

「上級生の姿を見る」

校長 豊田 貴志

『手作り感があり温かみのある行事』

昨年の学校だよりで、私が文化発表会について感想を述べた一文です。今年も同じように温かい時間を過ごすことができました。文化発表会が10月26日(土)に『輝け!! Happy melody!!』というスローガンのもと実施されました。温かで穏やかな時間はこの日一日ずっと続き、全校生徒だけでなく多くの保護者の皆様、地域の皆様と共有できたのではないかと感じています。



文化発表会の最後に講評の時間があつたので、感じたことをもらさず伝えたいと思っていました。そのため一日中メモをとっていて、メモを探すのに時間がかかるほどでした。講評の最初に、「思いのままに伝えるので時間が長くなると思います。みんなの時間を少しください」と断ると、とある生徒から『大丈夫です』との声。会場から温かな笑いも起こり、アットホームな雰囲気にとっても嬉しく思えた瞬間でした。

本番に向けて多くの生徒がしっかりと準備できたこと、予行の反省を生かしてどのクラスもよりよい合唱ができたこと、自分の役割を責任をもって最後までやり抜いたこと、合唱や演奏・発表などいずれも素晴らしい水準のものばかりで心を揺さぶられたこと、思いつく限りの賛辞を生徒の皆さんに送りました。特に合唱コンクールでは、3年生の合唱のレベルの高さもさることながら、この行事にかける強い気持ちを感じることができました。



光一中の伝統は何かと聞かれたら私は迷わず「3年生の姿を見て下級生が育つ」と答えたいと思っています。文化発表会での3年生が1・2年生のお手本となってくれた姿そのものです。あの姿を目指そう、1・2年生がきっとそう感じてくれたと確信しています。そして次の3年生がふたたび下級生のお手本となり、その姿は引き継がれていくのです。伝統とはきっとそういうものなのだと思います。

今年も素敵な時間をありがとうございました。